

野生イノシシの経口ワクチン散布事業

実施主体

「滋賀県野生イノシシ豚コレラ経口ワクチン対策協議会」

(R1年8月27日設立)

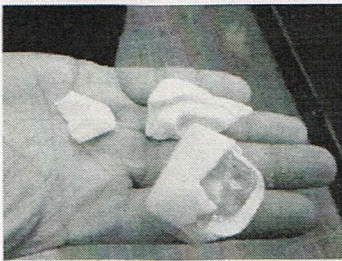
会長：滋賀県農政水産部長

副会長：滋賀県琵琶湖環境部長

事務局長：滋賀県農政水産部畜産課長

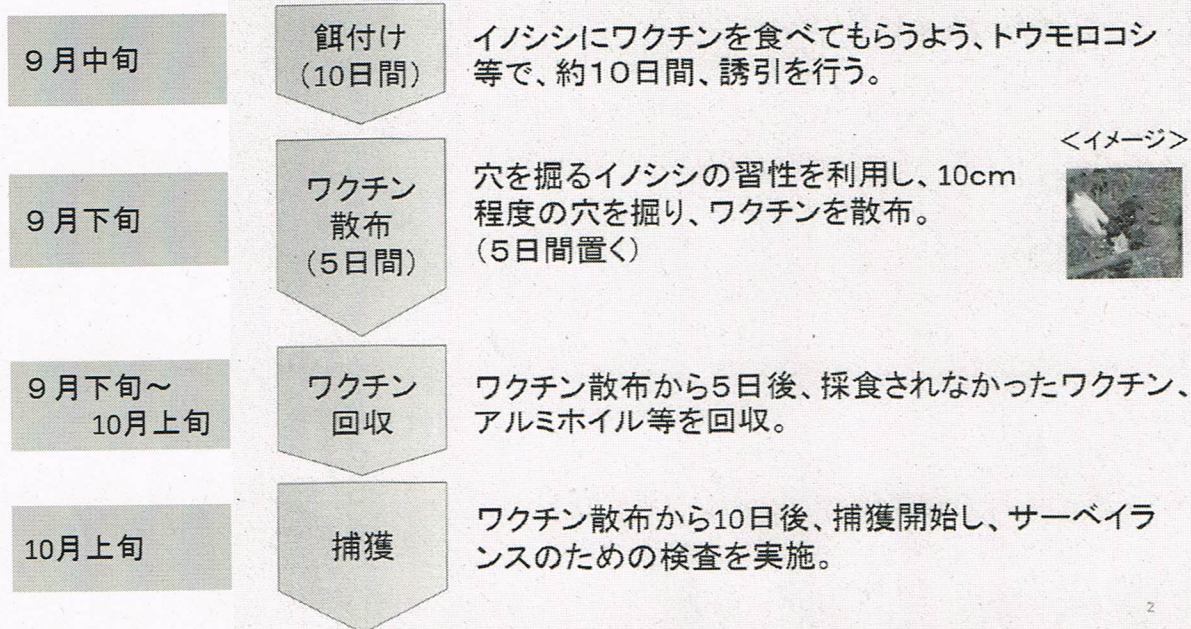
構成員：滋賀県農政水産部畜産課、滋賀県琵琶湖環境部自然環境保全課、滋賀県家畜保健衛生所、東近江市、彦根市、多賀町、米原市、長浜市、高島市、一般社団法人滋賀県畜産振興協会、一般社団法人滋賀県猟友会、滋賀県養豚推進協議会、公益社団法人滋賀県獣医師会

豚コレラ経口ワクチン



- 輸入先国：ドイツ
- サイズ：4cm × 4cm × 1.5cm
- 構成：外側：トウモロコシ粉
パラフィン
ミルクパウダー
香(アーモンド)
ココナツ油から成る基質
内部(アルミニウム包)：1.6mlの液状ワクチン

ワクチンの散布の流れ



令和元年度 夏季： 9月 1回散布
冬季： 12月～2月 2回散布

滋賀県




経口ワクチン散布エリア および捕獲重点エリア

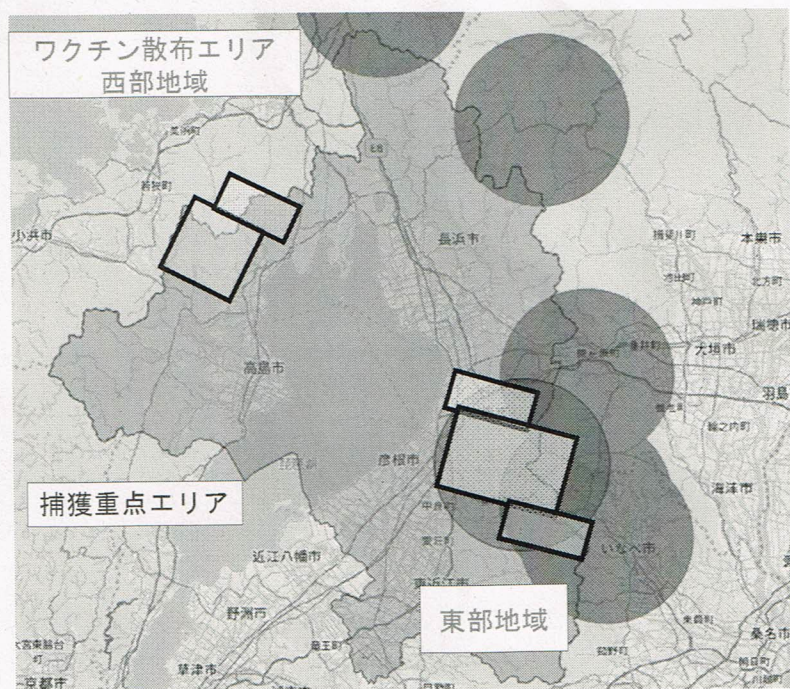
東部地域：東近江市、彦根市、多賀町

西部地域：高島市

ワクチン散布個数：合計5000個～15000個

※ワクチンの散布等については、民間業者に委託

-  ワクチン散布エリア
-  捕獲重点エリア
-  陽性イノシシ発見地点から半径10km



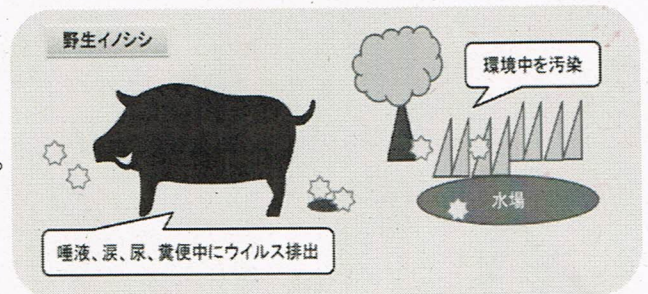
滋賀県内で狩猟される皆様へ

豚コレラウイルスがまん延しないよう、皆様のご協力をお願いします。

- 隣県で豚コレラ感染イノシシが確認されています。
- 滋賀県では、野生イノシシにおける豚コレラの感染拡大を防止するため、9月下旬から野生イノシシに経口ワクチンの散布を実施します。

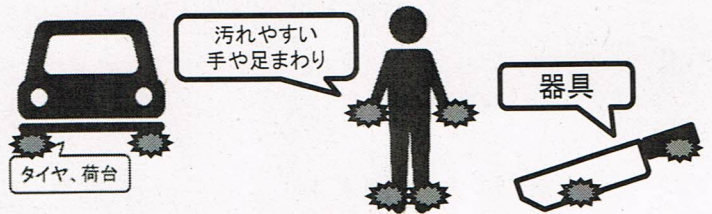
ウイルスはどこにいる？

感染したイノシシは糞便中などにウイルスを排出し、環境中（土壌、植物など）を汚染します。環境中にウイルスがいる山に入ると、豚コレラウイルスを拡散させるおそれがあります。



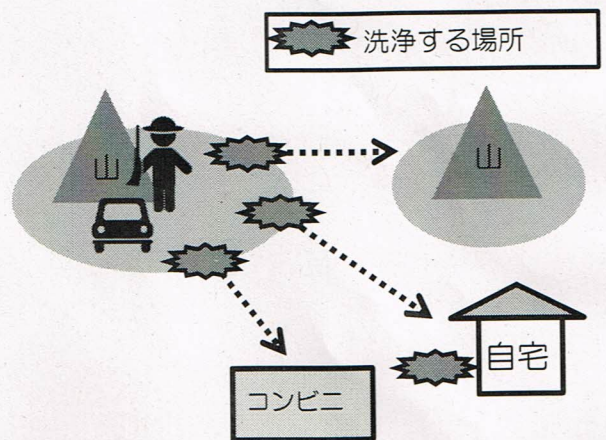
ウイルスが付着しやすい場所

手足まわり、靴の裏、器具（ナイフなどイノシシに触れるもの）、タイヤ周りは特に念入りに「洗浄」をお願いします。



いつ、何をすればいいの？

- 狩猟した後、大きく移動する際に「洗浄」をお願いします。
（具体的には、別の山へ移動するとき、山を降りるとき、移動途中でコンビニなどに立ち寄るときなど。）
- 自宅に帰ってから、特に念入りに「洗浄」を実施し、次の猟場にウイルスを持ち込まないようにしてください。



洗浄方法

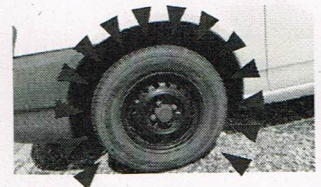
●靴の裏、タイヤ周り

→ ブラシなどで汚れを落とす、水で洗い流す。



●器具（ナイフなど）

→ ブラシや紙タオルなどで汚れを落とす、水で洗い流す。



ご協力をお願いします！

豚コレラに関するお問合せ先
滋賀県農政水産部畜産課
TEL：077-528-3853

滋賀県内で登山される皆様へ

豚コレラウイルスがまん延しないよう、皆様のご協力をお願いします。

- 隣県および県内で豚コレラ感染イノシシが確認されています。
- 滋賀県では、野生イノシシにおける豚コレラの感染拡大を防止するため、9月下旬から野生イノシシに経口ワクチンの散布を実施します。

◆豚コレラウイルスとは

豚およびイノシシに感染し、強い伝染力と高い致死率を特徴とするウイルスです。

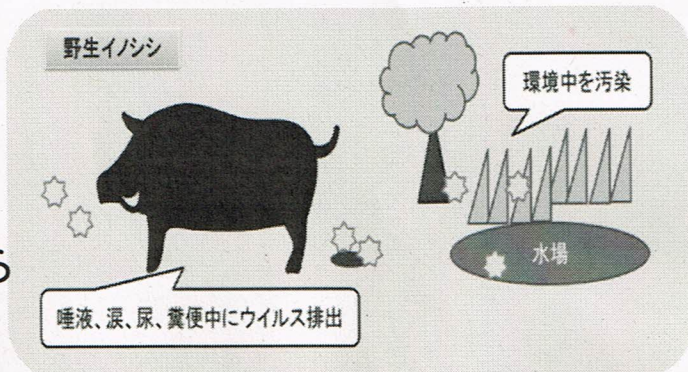
人には感染しません。

◆死亡した野生イノシシを見つけたら

豚コレラまん延防止のため、死亡したイノシシには触らずに、県自然環境保全課鳥獣対策室までご連絡ください。

平日：077-528-3489

夜間休日：077-528-3140（代表）



感染したイノシシは糞便中などにウイルスを排出し、環境中（土壌、植物など）を汚染します。

土がついたままの靴で広く行動すると、豚コレラウイルスを拡散させるおそれがあります！

登山者のみなさまにお願い！

①下山後は靴の泥を落とす！

②汚れた時は洗う！



ブラシや紙タオル、ウェットティッシュなどで汚れを落とす、可能であれば水で洗い流す。

ご協力をお願いします

豚コレラに関するお問合せ先
滋賀県農政水産部畜産課
TEL：077-528-3853

令和元年9月17日
消費・安全局

韓国におけるアフリカ豚コレラの発生について

- 9月17日、韓国農林畜産食品部は、韓国京畿道パジュ市の養豚場でアフリカ豚コレラの発生が確認された旨、公表。

〔 16日に母豚5頭が死亡したため農林畜産検疫本部に通報。精密検査の結果、17日6時30分にASFと確認。〕

- 韓国当局は、直ちに初動防疫チームを投入して、出入りを統制、消毒、殺処分などの緊急防疫措置を実施中。また、疫学調査班を現地派遣して現委員を把握中。現時点で発生農場周辺3km以内の農場に異状は認めていない。

- 発生農場及び農場主が所有する2つの農場3,950頭の殺処分措置も実施し初動防疫措置を完了。

17日6時30分から48時間全国の養豚場、と畜場、飼料工場、出入り車両などを対象に一斉に一時移動停止(Standstill)を発令。京畿道からの豚の搬出を一週間停止。



韓国でアフリカ豚コレラの発生を確認！

2007年ロシアでの確認以降、中国を中心にアジア地域に発生が拡大していますが、今回、韓国の京畿道坡州市で本病の初発生が確認されました！

我が国に本病が侵入するリスクが高まっています！！



アフリカ豚コレラ

症状は多岐にわたり、突然死、発熱（40～42℃）、食欲不振、粘血便、チアノーゼ等。死亡率は100%に近い。



初発生：
2019年9月17日
発生数：
京畿道 2件
(2農場)

- * 畜産関係者の海外渡航の自粛をお願いしますとともに、飼養衛生管理基準の遵守（衛生管理区域への病原体持込み防止と消毒の徹底、毎日の家畜の観察と、異常時の家畜保健衛生所への連絡等）をお願いします。
- * 感染経路となる恐れがあるため、生肉を含む可能性のある飼料を給与する場合は、**適切な加熱処理（70℃以上で30分間以上または80℃以上で3分間以上）**が行われたものを用いるよう、お願いします。

滋賀県家畜保健衛生所
近江八幡市西本郷町226-1
TEL:0748-37-7511
FAX:0748-37-4821
緊急携帯:090-3613-7486

北西部支所
高島市今津町弘川249-1
TEL:0740-22-2145
FAX:0740-22-6681
緊急携帯:080-6176-8052